

2023年3月1日

ウェルシーズン浜名湖・華咲の湯の浴槽管理について

ホテルウェルシーズン浜名湖 総支配人

先日、福岡県の老舗旅館における不適切な浴槽管理によるレジオネラ属菌大量検出が大きなニュースとなりました。当施設におきましては、下記のようなレジオネラ属菌への対策を含む衛生管理を保健所の指導のもと徹底して実施しておりますので、ご安心してご利用くださいませ。

記

1、浴槽の湯入替及び浴槽の薬品洗浄について

- 浜松市の条例に従い、厳格な管理を実施しております
- ろ過循環式の浴槽は週1回浴槽水を入替しております
- 昇温循環式（かけ流し）の浴槽およびシルクバスについては毎日浴槽水を入替しております
- 全ての浴槽は週1回高濃度での薬品洗浄を実施し、浴槽内、配管内を消毒しております

2、日常の管理について

浴槽に使用している薬品の濃度管理は 浴槽側で1日3回以上、機械室側で1日3回以上、条例で定められた浴槽水内の薬品濃度を保つように管理、記録しております。

3、使用されている薬品について

使用している薬品は「モノクロラミン」を使用しております。

（桧香の湯「水風呂」のみ従来の塩素消毒にて管理しております）

「モノクロラミン」は平成27年に新しく浴槽の消毒剤として認められたもので、次の特徴があります。

次亜塩素ナトリウム（従来の消毒剤）との比較

- 濃度が安定して保たれる
- 配管等に付着するバイオフィルムの形成が抑制できる
- レジオネラ属菌だけでなく、その増殖宿主であるアメーバも不活化できる
- 塩素臭（カルキ臭）を低減できる
- 消毒副生成物の生成が少ない
- 皮膚への刺激性が低い 等

4、採水分析について

2ヶ月に1回検査機関が来館し、全ての浴槽水を採水、レジオネラ属菌及び大腸菌の検査を実施しております。また、年に1回条例に定められた検査項目に該当する検査を実施しております
検査結果は脱衣場に掲示してあります。